文豪缶詰プラン

昭和97年1月15日(土)

お茶の水ホテル昇龍館

[東京都千代田区神田小川町3-24-9]

1泊朝食(税込)

●お任せ(和室10室／洋室6室)

部屋割りは基本お任せ。和室or洋室の部屋の希望はお伺いします。

1名1室　14,000円
2名1室　@12,000円
3名1室　@10,000円

●大先生プラン　※限定2組

露天風呂付客室。鳳明出版を支える大切な大先生として迎えます。

1名1室　29,000円
2名1室　@16,000円
3名1室　@12,000円

11/29 22:00より鳳明出版社サイトにて受付中

WEB予約のみ、お電話では受け付けておりません。／お支払は現地にて(クレカ可)

【お部屋】

既にお布団を出した状態でお部屋にご案内します。
＊チェックイン 15:00～／チェックアウト翌 ～10:00

【料金に含まれるもの】

宿泊料金／朝食／担当編集チーム／強制発動オプション
※夕食は基本ついていません。オプションで頼むか、持ち込みが可能です。

【部屋の設備・備品】

テレビ／無料WiFi／湯沸かしポット／お茶セット／冷蔵庫／ドライヤー／浴衣／タオル／歯ブラシセット
※風呂orシャワー・トイレはお部屋にあります。大浴場もございます。

【先生方の 原稿 健康を守るために】

・チェックイン前の検温
※ 37.5度以上の熱がある、体調不良の先生は、ご来館をお控えください。
・こまめなアルコール消毒
※編集者はもちろん、先生方にもこまめな手洗い消毒をお願いしております。
・編集者のマスク着用
※先生方にも共有スペースご利用時はマスクの着用をお願いしております。

【ご留意点】

●緊急事態以外は、**旅館ホテルから出られません。**※部屋からは出られます。
●騒いだり、大音量で音楽をかける等、他の先生の執筆を妨害すると判断した場合は、**編集者が乗り込み**ます。
●行政の要請や感染状況により中止する場合がございます

【オプション詳細】

※宿泊費と別にかかります。一部無料サービス有。

①進捗コール　無料

ご希望の時間に「先生、進んでますか？」とお部屋に電話します。進んでいない場合は圧をかけます。出ない場合は様子を見に行くことも…。

②外から見張られている！体験　1回500円　※限定4組

「玄関から出られないなら窓から」とこっそり
窓をあけた作家が見たのは、じっとこちらを
見る編集者の姿。そんな恐怖体験をしてみま
せんか？ご近所から不審がられてしまうので、
5分ほどのお時間を決めての体験となります。
※見張っている編集者の姿はSNSへの投稿も可能です。
※道路に面した部屋は数に限りがあるため先着順です。

③文豪メシのテイクアウト（編集者がお届け）

江戸川乱歩が愛した「はちまき」の天丼　1000円
江戸川乱歩が愛した「はちまき」の穴子海老天丼　1700円
池波正太郎が愛した「揚子江菜館」の上海式肉焼きそば　1500円
※編集者の買い出しお駄賃含め、200円ほど割高なのはお許しください。
※穴子海老天丼はない日もありますので、その場合は天丼のみになります。
※容器を移し替えたいのはやまやまですが、テイクアウト容器のままでのお渡しとなります。
※申し込み分を一緒に買いに行くので、18:00～18:30頃のお届けになります。

④あまいものを差し入れ　500円

ご指定の時間に神保町「文銭堂」の銭形平次最中と、栄養ドリンクを差し入れます♪原稿進んでますか～？
※栄養ドリンクが苦手な方は最中2つになります。

⑤狭い部屋でもOK　-1500円

これぞ缶詰部屋、という狭い和室にご案内します。1名1室の場合の方のみ選択できます。部屋に限りがあるため先着順です。

⑥修羅場オプション　1組10000円 ※大先生の場合は1組5000円

お好きな修羅場をお選びください。 ※先着順2組まで
※廊下がそこまで広くないので通常より短め(10分程度)になります。
※内容と時間・野次馬や撮影が可能かは大先生のご要望に合わせます。

『本妻(旦那)と愛人の鉢合わせ』
「アナタ？そこにいるんでしょ？」「ちょっと、誰よアンタ…！」

『借金取りがくる！』
「センセー！いるんでしょー！さっさと金返してくださいよ！」

『他の出版社で先生の取り合い』
「おい、うちの原稿が先だぞ！」「うちの原稿だ！！」

『有名な名探偵と知り、刑事の態度が豹変する』
「そうならそうと言ってくだされば良かったですのにぃ！センセーもお人が悪

⑦締切1時間延長(チェックアウト10:00➡11:00) @1500円

ええっ！？あと1時間だけ？くううぅ…仕方ありませんね…。1時間だけですよ！？

＜強制発動オプション＞

時間がくると自動的に発生するイベントになります。
参加するかしないかは先生の自由です！撮影は可能。先生方の顔が映っていないもの(判別できないもの)であれば、SNSへの投稿も可能です。

◉17:00頃　とある文学賞の発表

なんと…今回の先生方の中で数名、とある文学賞の候補が！編集者が受賞候補作の解説をしていると、電話がなり――さあ誰が受賞するのか！

●今回は『読者投票』(投票者もタイトルのみで判断)を実施、その投票数により受賞作が決定します
●**申込時に、ご希望の方のみ、候補になる作品名をお伺い**します。受賞発表の場では、**編集者がタイトルから勝手に想像した内容で解説**しますので、架空の作品をオススメします。ご自身の作品などを候補作に挙げる場合は広い心の方のみお願いいたします。
●**投票期間があるため、候補作を出していただける先生のお申込は12/31まで**とさせていただきます。

プランに参加していなくても審査員に！？
『WEB読者投票』にご協力ください！
1/3頃にTwitter(@yasosuke80)やサイトにて
『読者投票』のフォームが現れます。